

□主人公のルーチョは14歳で、病気のため目が見えません。視覚障がいのルーチョの最初の印象は、

です。

□私はルーチョのことが、理解できます / すこし共感できます / なんとなくわかります / 好きになれません。

なぜなら

だからです。

□私は登場人物の中で、○○○○○が共感できました。 / 好きになりました。 / 自分に似ているなと思いました。

なぜなら

だからです。

□でも、

なところは

だと思いました。

□もし私がルーチョと山に登る / 一緒に過ごす / 友だちになるなら

と感じました。 / 思いました。

□私は一番好きな / ドキドキした / ひきこまれた場面は

で、

○○○○○ が共感できました / 好きになりました / スカッとした / 印象的だった / 興奮しました。

なぜなら

だからです。

□私がルーチョ / キアーラの行動 / 考え方 / 言ったこと で一番違和感を感じた / おどろいた / 悲しくなった

理解できない / 感動した / 深く考えさせられた場面は、

です。

ルーチョ / キアーラの

というところが、

私には理解できなかった / 共感できた / 新鮮に感じました / グッときた / 物語に引き込まれました。

□私は【自分の力で努力・苦労した体験 / 努力をせずにあきらめてしまった出来事】

①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように /

どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか

ということがありました。

そのこと / 経験から、(かんたんにあきらめることは / 始める前に自分の限界を決めてしまうことは / 少しでも

よい結果を得るために苦労したことは / 自分の力を自分自身が信じないということは / 一度あきらめてしまう

クセがついてしまうと)

だと思いました / という気持ちがわかります。

なぜなら、

だからです。

□一年後、ルーチョは盲導犬のアストロと一緒に生活をしていました。アストロと一緒にだと、ルーチョの高校生活は

と変わりました / 充実していました。

□ルーチョたちの一年後の様子を知って、

と思いました / 感じました。

□もし、ルーチョたちが密猟者から狙われたワシのひなを守るという出来事を通して、キアーラと仲良くなる / 本当の気持ちを伝える / 人を頼るといふ / 自分のできないことを認める ことがなかったら、

だったのではないかと想像しました / だったと思います。

□ルーチョやキアーラにとって、この出来事 / 体験 / 経験 は、

だと思いました / 感じました。

□この物語を読み終えて、ルーチョのような視覚障がいの / 障害がある / ハンディを乗り越えた 人は、

と感じました。

もし身近にハンディキャップのある人がいたら、

だと、あらためて / 強く / 心から / 深く / 具体的に 考え / 思い / 認識し / 理解しました。

□この本を読むまで、ハンディキャップのある人について、あまり考えたことがなかった / よく知らなかった /

身近に感じたことがなかった / 自分と重ねて考えたことがなかった / 重要だと思ったことがなかった けれど、

これからは

だと考え / 思いました。

□私はこの物語を読んで、お互いを理解すること / 自分の可能性を信じること / 最後までやめないこと /

かんたんにあきらめてしまわないこと / 自分の殻から飛び出すこと は、大切 / 必要 / 重要だと思いました。

なぜなら

だからです。

□この物語の主人公のルーチョは、キアーラ / 私 / まわりの人に 影響 / きっかけ / 力 を与えたと思います。

もしルーチョに出会わなかったら / の物語を読まなかったら、

なのではないかと思いました / 考えました。

□いつの日か、私もルーチョのように 本当に信頼できる友だちをみつける / 自分の限界を決めなくて向上心を

持ちつづけること / 好奇心旺盛にいろいろなことにチャレンジする ことで、誰かによい影響を与えられる /

まわりの人が応援したくなるような人間になる / 毎日を充実して楽しめる ようになりたいと思いました。